

お茶の水女子大学 公開連続講演会「リーダーシップ論」第七回



お茶の水女子大学

「情報を読んで・発してリーダーになる」

北村 節子

元読売新聞記者

法務省中央更生保護審査会委員



# 公開連続講演会「リーダーシップ論」第七回

## 「情報を読んで・発してリーダーになる」

北村 節子

元読売新聞記者

法務省中央更生保護審査会委員



お茶の水女子大学  
Ochanomizu University

★国際学連特別協賛  
「女性リーダーを輩出する国際拠点の形成」  
主催 リーダーシップ養成研究センター

リーダーシップ養成研究センターでは、「情報を読み・発して」リーダーシップを養成する人材を  
を育てており、社会へ送り出して、企業経営者をはじめ各界の第一線で活躍するリーダーを講師として公開  
講演を行い、より効果的なリーダーシップの習得を促しています。

講演テーマ：  
**情報を読んで・発してリーダーになる**

講師：  
**北村 節子氏**  
(本学卒業生、読売新聞記者、入社・社会新聞記者、出版・社会部、婦人部、経済部(八王子支所)、電通新聞  
記者、政治経済部記者、デジタル化推進部記者、2014年、読売新聞本社 本社経営部長(情報編集)の経験、元日本  
新聞社「読売新聞」に入社後、2014年、読売新聞の社長に就任後、2015年に退任後、現在は読売新聞  
記者としての経験、読売新聞の社長を支援する経営者としての経験、現職に就任。

【経歴】  
1974年、東京都生まれ。1975年、お茶の水女子大学入學(文芸学部文学系)卒業と同時に読売新聞  
記者室に入社(読売新聞記者入社・社会新聞記者、出版・社会部、婦人部、経済部(八王子支所)、電通新聞  
記者、政治経済部記者、デジタル化推進部記者、2014年、読売新聞本社 本社経営部長(情報編集)の経験、元日本  
新聞社「読売新聞」に入社後、2014年、読売新聞の社長に就任後、2015年に退任後、現在は読売新聞  
記者としての経験、読売新聞の社長を支援する経営者としての経験、現職に就任。

【講演内容】  
ますます多岐にわたる社会の構造と求められるリーダーシップとは、現代人にとって必要なスキルで  
あります。私自身も、これまでに、読売新聞の記者として、情報を読み・発して、リーダーシップを養成するに  
あたりました。そして、読売新聞の記者としての経験から、社会に出てからのリーダーシップの重要性を  
学び、メディアを通して、読者の社会問題と、それに伴って生じる新しい価値について考えます。特  
に、現代社会において求められるリーダーシップの重要性と、読者の社会問題と、それに伴って生じる新しい価値について考えます。特  
に、現代社会において求められるリーダーシップの重要性と、読者の社会問題と、それに伴って生じる新しい価値について考えます。特

2013年6月19日(水) 16:40-18:10  
お茶の水女子大学 共通講義棟2号館201室  
※受付開始 16:10から

お問い合わせ・お申し込み  
※「お茶の水女子大学」のホームページから申し込みが可能です。  
お申し込みフォームにてお申し込みをお願いします。  
<https://rtdg.cf.ocha.ac.jp/ocha2/leaderhip/tyjya/>

※講演料、講演料、講演料に限りありますが、事前に申し込みされた方を優先いたします。)

現在お茶の水女子大学  
リーダーシップ養成研究センター  
11号館  
講義室(2号館201室)までお越しください  
お茶の水女子大学 本館(2号館)  
2号館 11号館(2号館201室)までお越しください  
お茶の水女子大学 本館(2号館)  
2号館 11号館(2号館201室)までお越しください

アクセス  
お茶の水女子大学(有明駅) 駅より徒歩10分  
お茶の水女子大学(有明駅) 駅より徒歩10分  
お茶の水女子大学(有明駅) 駅より徒歩10分



お茶の水女子大学 公開連続講演会  
リーダーシップ論 第7回

# 目次

はじめに

3

副学長挨拶

6

講演「情報を読んで・発してリーダーになる」

9

1 私が新聞記者になるまで

12

2 「男社会」の中で働き方を模索

17

3 女性社員の待遇改善を訴えて

22

4 新聞記者として、生涯のテーマとの出会い

25

5 現代日本女性の位置づけ 世界・世代の中で

30

6 なぜ、これからの女性はリーダーシップが必要なのか

33

7 「情報源」としての新聞活用法

36

8 身近なところから社会を変える「北村流コミットメント」

42

9 生き方の基盤になる「フィロソフィ」を育てていますか？

45

10 さあ、実践！「自分で考え、発信していくために」

48

11 未来のリーダーたちへ まずは「足元」を固めましょう

60

質疑応答

62

## はじめに



声が聞こえてくるような文に稀に出会うことがあります。

本冊子はお茶の水女子大学が毎年開催しております「リーダーシップ論」の公開講演会の記録ですが、活字でありながら実際に講演会の場に居合わせているように感じられます。聴衆の多くを占めた学生は、今回の講師、北村節子様のお話の内容はもちろん、その話術に魅了されたに違いありません。

本学は、国立の女子大学として「女性リーダーの育成」を一つの重要な使命としております。学士課程の新たなリベラルアーツ教育、「複数プログラム選択履修制度」による専門教育にもその目標は貫かれ、さらにリーダーシップ養成を意図した教育プログラムも実施してまいりました。

公開連続講演会「リーダーシップ論」もその一つです。これまで6回開催してまいりましたが、毎回、各界でご活躍の著名なリーダーをお招きし、経験に基づいた「リーダーシップ論」をご講演いただきました。学生にとっては、進路について、また学生時代に何をすべきかについて考える貴重な機会になっています。

7回目になります今回は新聞記者として第一線で活躍された北村節子様にご講演をお願いしました。本学の卒業生でもあり、本音を交えながら、心に残る魅力的なフレーズで後輩たちを励ましてくださいました。

「情報を読んで・発してリーダーになる」という講演題目からも察せられる通り、分かり易くテンポ良いパワフルな語り口が印象的でした。

現在、女性の活躍促進が成長戦略の一つと位置づけられています。1986年に施行された男女雇用機会均等法以前は、募集の段階で男子に限定されることも多く、いわゆる男社会の中で多くの女性は、「だから女は……」と言われないように、プレッシャーを感じながらそれぞれに努力してきました。そのような中であって北村様がどのように活躍の道を切り拓いてこられたか、その心躍るお話は本講演録でお楽しみいただけると思います。

日本そして世界の社会状況の中で、なぜ女性の活躍が求められているのか、なぜこれからの女性はリーダーシップが必要なのか、わかり易く説かれ、その上で、「あなたたちは、リーダーシップをもつべき responsibility (責任) がある」と学生を鼓舞なさいました。この励ましに感銘を受け触発された学生も数多くおりました。

学生へのこの言葉は、本学の教育への激励でもあると理解しております。

社会が混沌としているからこそ、新たな発展が望まれている今だからこそ、本学はこれまで以上にリーダーシップを発揮できる女性の育成に努めてまいります。

最後に、講師の北村様、そして当日ご参加いただきました学外の皆様に心から感謝申し上げます。

お茶の水女子大学長

羽入 佐和子

---

|            |                                                                                                                                                                                                                                                                |
|------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 書 名        | お茶の水女子大学 公開連続講演会<br>「リーダーシップ論」第七回<br>「情報を読んで・発してリーダーになる」<br>講師：北村 節子                                                                                                                                                                                           |
| 発行日        | 2014 年 1 月 6 日 第 1 刷                                                                                                                                                                                                                                           |
| 表紙写真（お茶の花） | 大塚常樹                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 編集・発行      | 国立大学法人 お茶の水女子大学<br>リーダーシップ養成教育研究センター<br>〒112-8610 東京都文京区大塚 2-1-1<br>TEL 03-5978-5520<br>E-mail <a href="mailto:info-leader@cc.ocha.ac.jp">info-leader@cc.ocha.ac.jp</a><br>URL <a href="http://www.cf.ocha.ac.jp/leader/">http://www.cf.ocha.ac.jp/leader/</a> |
| 編集協力       | 特定非営利活動法人 お茶の水学術事業会                                                                                                                                                                                                                                            |
| 印刷所        | 光写真印刷株式会社                                                                                                                                                                                                                                                      |

---



お茶の水女子大学  
Ochanomizu University